

チャレンジいばらき



しもつま外国人支援ネットワーク TOMODACHI

特集

地域に新しい風を ～居心地のよい居場所づくりのヒント～

- 総会実施報告 ■ 県民活動推進員会議
- 団体会員を訪ねて ■ ネットワーカー活動紹介
- ネットワーカー活動推進大会



つながる図書館



県民活動推進員会議

ネットワーカー活動推進大会



チャレンジいばらき県民運動

**地域課題解決に
向けて多くの方々が
チャレンジできる
取組みを推進します。**

「チャレンジいばらき県民運動」は、やさしさとふれあいのある茨城づくりと県民運動を通しての新しい茨城のイメージづくりを目指すとともに、県民一人ひとりが幸せを実感できる、共助による新しい茨城の実現に向けて、社会の課題に挑戦する県民運動を展開してまいります。

身近な地域課題を自ら解決しようとする意識を持った“人材”を活用し、県民の共助意識の醸成を図るとともに、県民、NPO、団体、企業、行政が連携・協働し、身近な地域課題の解決に挑戦する県民主体の県民運動を進めます。また、企業や大学などと連携し、次世代を担う新たなひとづくりのサポートや地域活動支援を進めるとともに、若い世代が県民運動に参加しやすい環境づくりを推進します。

会員の紹介（順不同）（令和6年5月1日現在）

チャレンジいばらき県民運動は、以下の会員の皆様のほか、個人賛助会員の皆様方のご支援とご協力により支えられています。

●市町村推進組織（4）

小美玉市まちづくり組織連絡会
高萩市市民憲章推進協議会
土浦市まちづくり市民会議
水戸市住みよいまちづくり推進協議会

●団体（79）

NPO法人アスク
「茨城アジア教育基金」を支える会
茨城空港利用促進等協議会
（一社）茨城県安全運転管理協会
（一社）茨城県医師会
（公社）茨城県栄養士会
（公財）茨城県開発公社
（公財）茨城県学校給食会
茨城県学校長会
（一社）茨城県環境管理協会
（一財）茨城県環境保全事業団
（公社）茨城県看護協会
（一社）茨城県経営者協会
（一財）茨城県建設技術公社
（一社）茨城県建築士会
（一社）茨城県建築士事務所協会
（一社）茨城県高圧ガス保安協会
（一財）茨城県交通安全協会
茨城県高等学校長協会
茨城県高等学校PTA連合会
（公財）茨城県国際交流協会
茨城県国民健康保険団体連合会
茨城県自治会連合会
茨城県市長会・町村会
茨城県自動車販売店交通安全対策推進協議会
茨城県社会教育振興協議会
（社福）茨城県社会福祉協議会
茨城県商工会議所女性会連合会
茨城県商工会議所青年部連合会
茨城県商工会連合会
茨城県少年団体連絡協議会
茨城県消費者団体連絡会
茨城県食生活改善推進員協議会
（公社）茨城県食品衛生協会

（公財）茨城県スポーツ協会
茨城県生活学校連絡会
茨城県生活協同組合連合会
（公社）茨城県青少年育成協会
茨城県青年団体連盟
（一社）茨城県造園建設業協会
茨城県女性団体連絡会
茨城県中小企業団体中央会
茨城県県庁生活協同組合
茨城県土地改良事業団体連合会
茨城県農業協同組合中央会
茨城県農業法人協会
茨城県PTA連絡協議会
茨城県保育協議会
茨城県民間保育協議会
（公社）茨城県薬剤師会
茨城県幼少年婦人防火委員会
（公社）茨城県臨床検査技師会
（公財）茨城県老人クラブ連合会
いばらきコープ生活協同組合
茨城産業会議
茨城ダルク今日も一日ハウス
茨城文化団体連合
NPO法人エコグリーンいばらき
NPO法人エコレン
かいつむりの会
笠間稲荷神社
霞ヶ浦問題協議会
環境保全茨城県民会議
学校法人木村学園 石岡幼稚園
NPO法人障害者雇用促進協会
（社福）自立奉仕会
生活協同組合パルシステム茨城 栃木
生活支援ネットワーク・介護セブン
（社福）聖隷会 しらゆり保育園
艦づな会
NPO法人日本スポーツ振興協会
（公社）日本青年会議所関東地区
茨城ブロック協議会
ひたちなかコネスコ協会
NPO法人ひと・まちなつとわーく
（社福）芳香会
NPO法人ばかばかくらぶ

●企業（102）

（株）秋山工務店
（株）あけぼの印刷社
アサヒビール（株）茨城工場
イオンリテール（株）北関東カンパニー
茨城事業部
（株）石川工業所
茨城いすゞ自動車（株）
茨城県信用組合
茨城セント販売（株）
茨城工芸産業（株）
茨城交通（株）
（株）茨城新聞社
茨城水産（株）
茨城トヨタ自動車（株）
茨城トヨペット（株）
茨城日産自動車（株）
（株）茨城ポートオーソリティ
（株）ウライ文具
ウエル/商事（株）
（株）大塚製作所
大富印刷（株）
（株）笠間印刷所
鹿島都市開発（株）
鹿島埠頭（株）
鹿島臨海工業地帯企業連絡協議会
鹿島臨海鉄道（株）
（株）カスミ
株木建設（株）茨城本店
関東印刷（株）
（株）木内酒造1823
（株）きど印刷所
キリンビール（株）取手工場
（株）ケースホールディングス
（株）鯉淵工業
（有）こうじや
（株）光和印刷
コスモ綜合建設（株）
（株）寿
（株）笹目宗兵衛商店
JX金属（株）
（株）しびくつわー
（株）ジョイフル本田
（株）常陽銀行
常洋水産（株）
昭和建設（株）

鈴縫工業（株）
（医）青藍会 大場内科クリニック
（医）聖和会 つくば病院
（株）セイワ食品
関彰商事（株）
損害保険ジャパン（株）
（株）タイヘイ
（株）高野高速印刷
（株）タナカ
（株）田中企画 水戸営業所
（株）月の井酒造店
（株）筑波学園ホテル
（株）筑波銀行
（株）つくば研究支援センター
（株）デベロ
東京海上日動火災保険（株）

茨城自動車営業部営業第1課
（有）東京総合染色
（株）東京電機
（株）トビタ文具
トヨタL&F茨城（株）
（株）トヨタレンタリース茨城
（株）仲川建設
中川ヒューム管工業（株）
（株）奈良屋
（株）西山工務店
日東電気（株）
日東メンテナンス（株）
日本放送協会 水戸放送局
（株）日本クリエート茨城
日本原子力発電（株）東海事業本部
地域共生部茨城事務所
日本たばこ産業（株）茨城支社
（株）沼田機業
（株）ヌマタ商事
ネットヨタ水戸（株）
ハタヤ商事（株）
（株）幡谷本店
（株）日立製作所
日立セメント（株）
（株）広沢本社
（株）フジタビジネスマシズ
（株）富士菱
（株）双葉
（株）ヘレナメディアリサーチ
北越コーポレーション（株）関東工場

ホテルレイクビュー水戸
（株）水戸京成百貨店
水戸京成ホテル（株）
（有）水戸山翠商事
水戸自動車工業（株）
水戸信用金庫
水戸中央青果（株）
水戸ヤクルト販売（株）
（有）ミノワ印刷
明利酒類（株）
八幡印刷（株）水戸営業所
結城信用金庫
（株）Lucky FM 茨城放送
（株）竜ヶ崎自動車教習所

●市町村（44）

水戸市	筑西市
日立市	坂東市
土浦市	稲敷市
古河市	かすみがうら市
石岡市	桜川市
結城市	神栖市
龍ヶ崎市	行方市
下妻市	鉾田市
常総市	つくばみらい市
常陸太田市	小美玉市
高萩市	茨城町
北茨城市	大洗町
笠間市	城里町
取手市	東海村
牛久市	大子町
つくば市	美浦村
ひたちなか市	阿見町
鹿嶋市	河内町
潮来市	八千代町
守谷市	五霞町
常陸大宮市	境町
那珂市	利根町

●県（1）

茨城県（女性活躍・県民協働課）

●個人会員（208人）



令和6年度 総会実施報告

令和6年5月24日
セキショウ・ウェルビーイング福祉会館
(茨城県総合福祉会館)

令和6年度、チャレンジいばらき県民運動は、新たに、ボランティアなどの社会活動を実践したい学生を対象に、体験できる場の紹介・体験記の広報紙掲載等を実施し、多くの若者が共助の活動に携われるよう支援します。また、引き続き「いばらきチャレンジアワード」や「社会活動デビューセミナー」により、地域課題の解決に向けて多くの人々がチャレンジできるよう取り組みを進めてまいります。

議事に先立ち、顧問の大井川知事は挨拶で「社会活動の輪が広がれば、困難な時代にあっても県民一人ひとりの心は豊かでいられると期待している。県も一緒にチャレンジしていきたい」と述べられました。続いて、令和5年度事業報告・決算報告や令和6年度の事業報告、予算案などの決議が行われ、全ての議案が承認されました。

令和6年度 第1回 「県民活動推進員会議」が開催されました

令和6年4月24日 茨城県三の丸庁舎

チャレンジいばらき県民運動では、様々な団体で活躍する方々を県民活動推進員として委嘱し、地域課題の解決や地域活性化を目指して共に事業を推進しています。今年度、阿部理事長より新任5名・再任10名の皆さんに委嘱状が交付され、継続6名を合わせた21名体制での新たな活動がスタートしました。



「21名の方に推進員をお願いできて心強く感じる。活動が発展していけるよう頑張っていたきたい。」という阿部理事長の挨拶に続き、事務局から今年度の事業計画や予算、新規事業「学生によるボランティア体験ルポ事業」についての説明などがありました。その後、グループ別の話し合いが行われ、選出された正・副リーダーが1年間の抱負や意気込みを語りました。

今年度も、チャレンジいばらき県民運動では、推進員の皆さんにご協力いただき、県民運動の推進および共助による地域づくりに積極的に取り組んでまいります。

地域に新しい風を

～居心地のよい居場所づくりのヒント～



石岡市

つながる図書館

代表 平方 亜弥子さん



① 出たとこ音楽会 & マーケット ② 整える日の活動日: みんなで昼食



2023年3月、有志による約1年の改装工事を経て、廃業した歯科医院の建物は「つながる図書館」に生まれ変わりました。オーナー制の「一箱本棚」を基軸に、カフェやワークショップなど人と人がつながる様々な交流の場を創出しており、図書館の概念を超えた多彩な魅力にあふれています。



図書館を始めようと思ったのはなぜ？

以前から課題に思っていたのは、接点のない人同士が偶然に出会えるような場所が石岡には無いという点です。ある時、焼津市の私設図書館「みんなの図書館さんかく」の一箱本棚オーナー制度を知り、この事業形態なら課題解決につながると感じて動き出しました。図書館になったこの場所は、本好きな先生により待合室に大きな本棚が設置され、みんなから長く親しまれた歯科医院でした。廃業後、建物の利活用を考えられていた時に出会い意気投合。改装にのべ400人ほどが関わり開館となりました。

一箱本棚の他に実施していることは？

カフェが欲しいという意見を元に整備した台所をレンタルキッチンとして貸し出しています。私が食品衛生責任者として監督することで保健所の了解を得て、資格がない人でも条件を満たせば飲食の提供ができる場を実現しました。「夢にチャレンジできる」と料理好きな人に喜ばれています。他に、本棚オーナー主催のワークショップや月に1回程度実施している映画会、やりたい人が集まって整備作業をする「整える日」など、子どもから年配の方まで色々な人が集まって過ごすひとときを楽しんでいます。

運営方針などはどのように決めていますか？

やりたいことやルールなど図書館に関わる話は、年に4回ほど実施している本棚オーナーの話し合いをはじめ、利用者がアイデアを出し合いその都度決めています。色々な人の多様な意見を取り入れ、考えながらみんなで少しずつ進んでいく。ゴールは見えていない方が面白いですし、やりがいにもつながると思っています。今は利用するだけという来館者も、いつかは事業に携わる側に回ってもらえてまた新たな出会いが生まれたら嬉しいですね。より良い居場所づくりには、みんなが楽しく主体的に関わることがとても大切だと感じます。

平方さんが考える居場所、つながる図書館とは？

人と人をつなぐプラットフォーム、それが図書館と本棚の役割です。それには「外からの風が入ってくるよう場を閉じないこと」も大事だと考えます。本棚オーナーの中には県外やハワイ在住の人もおり、石岡にいただけでは接点のない人と出会うチャンス＝新しい風を届けてくれます。そういう人たちにとっても、これまで縁のなかった場所にある本棚がきっかけで、ここに来る理由と楽しみが生まれます。そして、偶然出会った人たちが共感あって新しい動きにつながれば、さらに色々な居場所が育ってくれると思います。

ことば 【一箱本棚】

本棚1区画を月額料金でレンタルしてオーナーになり、自分の本を好きなように陳列。利用者に無料で貸し出す仕組みです。つながる図書館では、並べるものを本に限定せず、「自己表現」の場として本棚オーナーの方に自由に使ってもらっています。※利用者も初回は登録料がかかります。

地域や他者とのつながりが希薄になっている昨今、年齢や国籍、肩書など気にせずみんなが自由に過ごせる新しい“居場所”が注目されています。フラッと立ち寄れたり、困った時に助け合えたり。「そこに行けば誰かが待っていてくれる」という安心感や包容力がみんなを引き寄せる魅力です。特集では居場所づくりに取り組み、地域共生社会の実現にもつながる活躍をしている方々をご紹介します。

見てね!!



活動紹介
動画



① TOMODACHI サロンで楽しくおしゃべり ② チームで参加したEポート大会
③ 未来チケット：チケットを利用して子どもは無料で食事が出来ます

下妻市
しもつま外国人支援ネットワーク
TOMODACHI
代表 小笠原 紀子さん

増加する外国人住民の生活支援や多世代の居場所づくりを軸にした多文化共生の実現を目指して、2021年4月、外国人に関係の深い仲間3人で設立。誰でも気軽に立ち寄れる「お茶NOMA」や各種サロンを開催し、多様な人たちがお互いに認め合える場所と機会を提供しています。



小笠原さんが外国人支援を始めたきっかけは？

20年ほど前、勤め先の隣にあるレストランにいたスリランカ人たちとの出会いが始まりです。彼らは会うたびに挨拶したり掃除を手伝ってくれたりして、次第に仲良くなりました。交流が進むにつれ、言葉や暮らしなど色々な相談を受ける機会が増え、私の中で外国人を取り巻く問題への認識が変わりました。以来、外国人のお母さんのような存在になれればという想いで今に至っています。

令和5年度に取り組んだ、県のモデル事業について

時間銀行の仕組みは、徳を積むというスリランカの考えに合致しています。年齢・国籍などを問わず約100名の登録がありました。依頼者と活動者を事務局がマッチング。当団体では、善い行いは、いずれ返ってくるという考えを基本に、交換単位の時間を「徳」と呼びカウントしています。また、月に1回の交流会を開催し、会員同士が“顔見知り”になる機会を設けるなど依頼しやすい環境づくりを心がけています。モデル事業は終了しましたが、継続を望む声が沢山あり、独自に続けることにしました。

「お茶NOMA」とはどのような場所？

子ども食堂から始まりましたが、今では誰でも気軽に立ち寄ってランチやおしゃべり、創作活動など好きなことをして過ごせる交流拠点になっています。夕方には放課後の子どもたちがたくさん来て、国籍を問わず一緒にご飯を食べたり遊んだりしています。ボランティアなのでおもてなし（サービス）はできません。その分、みんなで良い場所にしようと協力し合っています。みんなの居場所として「お茶の間」で寛いでもらうようにどんな人でも受け入れていると、様々な交流が生まれて楽しいですね。

居心地の良い居場所づくりのために大切なことは？

外国人だけ、高齢者だけといった特定層に偏ることなく、多種多様な人が“ごちゃまぜ”に集まってお互いに認め合える場所になるよう心掛けています。難しい年頃の子たちが訪ねてきても構えずに話を聞けば理解しあえるし、外国人への支援を続けていると、逆に向こうから「何か手伝えることはないか」と聞いてくれます。みんなが家でも学校でも職場でもない第3の居場所を求めています。それに応えられるよう模索し続けていきたいと思っています。

ことば
【時間銀行】

誰もが持っている「時間」を交換単位として、登録した人同士が金銭を介さずにサービスを提供し合う仕組みが時間銀行です。例えば、高齢者が片付けをしてもらい代わりに相手に料理や習い事を教えたりします。茨城県では令和5年度にモデル事業として実施されました。

団体会員を訪ねて Vol.8

社会福祉法人 芳香会 茨城県古河市 上大野698

事業内容 高齢者、障害者、児童福祉サービス



昭和45年の設立以来、地域密着で利用者主体の福祉事業に邁進する芳香会。

障害者支援施設 青嵐荘療護園
高橋 賢太さん

各施設が業務と並行して行う地域貢献活動の原点は、平成20年「青嵐荘エコ・リサイクル委員会」が、施設利用者と職員で始めた空き缶潰し。ご利用者の熱意や、地域の協力・資源提供により、収益を地域に還元できる「循環型リサイクル」に進化し、現在も継続中です。翌年には、地域の放置花壇再生を任された高橋さん。職員と施設利用者だけで始めた活動に、上大野小学校、上大野老人クラブが加わり、平成27年には「上大野 夢と希望のフラワーロードの会」が発足。花壇コンクールの受賞、「道路里親制度」の認定取得など、活発な活動を通じて、参加者間の結束が強まり、困った時の助け合いネットワークになっているそうです。

また、学校・施設間で職場体験の受入れ、出前授業、文化祭や体育祭へ招待などの交流が増えた事で「障害者や福祉業界を知り、理解を深めてもらう機会も増えた。」と喜ぶ高橋さん。高齢化や児童減少などの課題とも向き合い、地域に寄り添いながら、細くても長くお手伝いを続けたいと考えています。



県民運動を地域で支える地域活動員 ネットワーカーの活動紹介

常陸大宮市ネットワーカー協議会

平成19年6月設立、20名(男性10名、女性10名)で会員のふれあいを大切に地域貢献活動をしています。

主な活動は、公園清掃や交番の花壇整備です。会員相互の親睦を深めるため、ゴミ拾いをしながら市内公共施設や史跡、観光地の見学会も実施しています。昨年、市内外から訪れたたくさんの方が市内の遊歩道でウォーキングを楽しんでいることを知りました。そんな中、拾った棒を杖代わりにしていた来訪者の「杖があったらいいね。」の一言を聞き、早速杖作りに取り組みました。11月に近くにある布袋竹(ほていちく)を切り出し、火であぶり艶出しを行い、使う方の気持ちになって紙やすりで仕上げました。健康増進事業として市が整備した遊歩道などの中から、今回は辰ノ口親水公園、御前山ダム、小瀬富士の3カ所に設置しました。今後も微力ではありますが、会員協力のもと活動を続けてまいります。

会長 石崎 重昭さん

チャレンジいばらき県民運動

地域活動員(ネットワーカー)は、居住する地域において、地域の人たちのネットワークづくりや住み良い地域づくりに取り組んでおり、現在、約700名の方が県内各地で活躍しています。皆さんも、一緒に活動しませんか？

ネットワーカー募集中!

詳しくは、お住まいの市町村へお問い合わせください。





①来賓祝辞 佐々木喜章 利根町長 ②主催者挨拶 阿部真也 理事長 ③ネットワークーかみす ④坂東市ネットワークー連絡協議会 ⑤利根町ネットワークー協議会 ⑥講演する高野氏 ⑦中島氏による発表

ネットワークー活動推進大会

「共助社会づくり 地域の未来を創るために出来ること」

令和6年2月28日 利根町文化センター

県内の様々な地域で、「地域活動員（ネットワークー）」と呼ばれる皆さんが地域の課題解決のため、県民活動を展開しています。ネットワークーが一堂に会し研鑽と交流を深め、今後の地域活動の活性化につなげることを目的に、利根町ネットワークー協議会とチャレンジいばらき県民運動の主催により、ネットワークー活動推進大会を開催しました。

利根町で活動する「女声コーラス たんぽぽ」による歓迎アトラクションで素敵な歌声が披露された後、主催者挨拶、来賓祝辞に続いて委嘱状交付式が行われ、新たに委嘱された地域活動員に阿部理事長から委嘱状が交付されました。小憩をはさんで行われた活動発表では、ネットワークー3団体がふるさと自慢や年間活動の様子を報告。客席では熱心にメモを取ったりスライドをスマートフォンで撮影したりする姿が見られました。

後半は利根町主任児童委員 高野美香氏から「虐待防止のために地域ができること」をテーマに講演があり、地域と子どもの関わり方について赤ちゃんの人形などを使いながらわかりやすくお話しいただきました。最後に、いばらきチャレンジアワード「支え合い2023」県知事賞受賞の特定非営利活動法人ソワンアンドソワレ理事長 中島沙都美氏からケアラー・ヤングケアラー支援について発表いただき、大会は大盛況のうちに幕を閉じました。



委嘱状交付式に出席した新規ネットワークー



女声コーラス たんぽぽ

ネットワークー 活動報告

令和6年3月に息栖神社（神栖市）で行われた、第101回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦に参加しました。

この活動は、霞ヶ浦問題協議会、(公財)茨城県開発公社、神栖市、チャレンジいばらき県民運動が主催し約80名が参加しました。ネットワークーかみすからは、4名が参加。一見ゴミが無いように見えても、たばこの吸い殻やペットボトルのキャップなど小さなゴミが沢山あり、約2キロの川沿いを丁寧に拾って歩きました。





いばらきチャレンジアワード

「支え合い2024」

社会的課題の解決を目的とする活動プランを募集します。

地域の困りごとの解決など社会の新しい力になってみたいと考えている方々に対し、社会貢献のための独自性の高い活動プランのプレゼン機会を提供し、優秀なプランを表彰することにより、社会活動に向けてのチャレンジ精神を醸成するとともに、非営利の社会貢献活動を促進することを目的としています。

応募資格

県内に住所又は活動の拠点を有する個人、法人など（学生、社会人、一般社団法人、NPO法人など）
※1 学生は、高校生以下を除く。※2 営利法人は対象外。（非営利団体主体の協働での活動は可）

賞金

- ▶茨城県知事賞（1件）賞金100万円、賞状
- ▶チャレンジいばらき県民運動理事長賞（1件）賞金30万円、賞状
- ▶奨励賞（2件）賞金5万円、賞状

応募期間

令和6年5月31日金～7月31日水 ※必着

応募方法

チャレンジいばらき県民運動ホームページより「いばらきチャレンジアワード「支え合い2024」応募申請書」をダウンロードしてください。

応募対象

福祉、環境、青少年育成、防犯・防災、地域づくり、コミュニティづくり、SDGsの推進など、様々な分野における社会的課題の解決を目的とする活動プランを募集します。なお、現在、活動を開始している事業についても対象とします。

お申し込み
募集要項はこちら

URL▶<https://challenge-ibaraki.jp>
E-mail▶award@challenge-ibaraki.jp



栗山シニアクラブ

額田城跡保存会

支援団体募集中

花いっぱい運動定着化促進事業

花壇づくりをととした地域コミュニティの再生・活性化を図ることを目的に、花いっぱい運動に継続して取り組んでいる、または取り組もうとしている団体（自治会、子ども会、高齢者クラブ等）や学校を支援しています。

花壇づくりを応援します！

支援内容

支援金 5万円以内
（1団体・学校あたり）

締め切り

令和6年9月30日月

郵便の場合▶当日の消印有効 メールの場合▶必着

応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、活動時や花壇の写真添えて、チャレンジいばらき県民運動まで提出してください。

応募用紙は、県内の公共施設などで配布しております。また、チャレンジいばらき県民運動のホームページからもダウンロードいただけます。



主催

チャレンジいばらき県民運動
公益財団法人 げんでん ふれあい茨城財団

編集後記

最近ニュースで、孤独な老人が将来を悲観して、自らの手で終止符を打つ痛ましい事件が報道されました。周りの人に相談する手段はなかったのかと悔やまれてなりません。自分自身のことを考えても、話す相手がいなければ、孤独と向き合う自信はありません。お茶の一杯でも、冗談の一つでも笑いあって過ごせる、そんな居場所を守っていきましょう。チャレンジいばらきの大事な目標の一つだと思っています。（県民活動推進員 高橋）

恩師に「大人になったら人に感謝される人間にならなさい」と言われ、ずっと胸に残っていました。50代に大病を患い早期退職。助けられた命を地域で活かしたいという想いや様々なご縁が重なり地域活動を始め、多くの団体に携わっています。代表を務めるうりづらおはやし保存会では、地域の伝統を守り後世に残す活動を続けています。また、立哨活動を20年以上続ける中で多くの子どもたちの成長を見ており、子どもたちと関わるのが生きがいになっています。是非、進んで活動に参加し自分に合った活動を見つけてください。（県民活動指推進員 川上）

チャレンジいばらき県民運動 広報紙

【発行】チャレンジいばらき県民運動 令和6年7月1日発行
【編集】県民活動推進員（魅力発見・発信グループ）

お問い合わせ



チャレンジいばらき県民運動

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎2階
Tel.029-224-8120 Fax.029-233-0030

ホームページ▶<https://challenge-ibaraki.jp> E-mail▶info@challenge-ibaraki.jp

